

1. 大会名 第21回日本学生選抜スポーツ射撃競技大会
2. 主催 日本学生ライフル射撃連盟 公益社団法人日本ライフル射撃協会
3. 主管 日本学生ライフル射撃連盟関東支部 北海道支部
4. 後援 埼玉県 埼玉県ライフル射撃協会、東京都ライフル射撃協会
5. 期日 平成29年7月1日(土)～7月2日(日)
6. 会場 埼玉県長瀬射撃場
〒369-1302 埼玉県秩父郡長瀬町大字野上下郷2395-1
TEL: 0494-66-1111
7. 開会式 平成29年7月1日(土) 8:15
8. 閉会式 平成29年7月2日(日) 15:30
9. 競技日程・種目

日程	競技種目	競技時間	予定人数	備考
7月1日(土)	10mAR 60M	9:15～10:30	40名以内	
	10mAP60M/40W	11:20～12:35AP60M 11:20～12:10AP40W		
	10mAR 60M FINAL	14:00～		ファイナリスト出頭時刻 13:30
	50mR. 3×20W	9:00～10:45	35名以内	
	50mR. 3×20W FINAL	13:30～		ファイナリスト出頭時刻 13:00
	50mR. P60M	11:25～12:15	40名以内	
	50mR. P60M FINAL	15:00～		ファイナリスト出頭時刻 14:30
7月2日(日)	10mAR 40W	9:30～10:20	40名以内	
	10mAR 40W FINAL	12:30～		ファイナリスト出頭時刻 12:00
	50mR. 3×40M	8:45～11:30	40名以内	
	50mR. 3×40M FINAL	13:00～		ファイナリスト出頭時刻 12:30

10. 競技方法
 - (1) 団体戦
 - ア 男子総合団体 男子3種目の合計
 - イ 女子総合団体 女子2種目の合計 伏射種目は含まない
 - ウ 種目別団体 女子伏射を除く5種目
 - (2) 個人戦 各種目得点による(ファイナル競技も実施する)
11. 競技規則 各種目とも、公益社団法人日本ライフル射撃協会制定最新競技規則に依る
12. 使用標的
 - (1) 50m種目 電子標的 (SIUS)
 - (2) 10m種目 電子標的 (SIUS)
13. 参加資格
 - (1) 日本学生ライフル射撃連盟に加盟しており、公益社団法人日本ライフル射撃協会の会員であること。
 - (2) 総合団体は、平成29年度各支部で行われる春季大会＝北海道学生選手権、関東学生選手権、中部学生選手権、全関西学生選手権、九州学生選手権大会の成績を基に日本学生ライフル射撃連盟が選考した、男子6団体および女子6団体。
各種目3名の選手で構成される、一人の選手が複数の種目に参加できるものとする。

- (3) 個人は (2) に挙げた春季大会の成績を基に日本学生ライフル射撃連盟が選考した者。
- (4) なお (2) に挙げた春季大会の成績による選考においては、実施する種目により 50mライフル3×40M競技については同3×20競技の成績を、10mエアライフルS40W競技については同S60競技の成績を勘案して選考する。
- (5) 10mAP60M/40Wに参加する選手は、(2) に挙げた春季大会に出場実績があること。

14. 参加制限 団体枠で出場する選手は、参加資格 (2) に挙げた春季大会の当該種目に出場していなければならない。
日本代表選手として海外の大会に出場するために支部春季大会に出られない場合は、予選免除申請をすること。

15. 表彰
- | | | |
|----------|-------|--------------|
| 総合団体 男/女 | 1位 | 優勝杯・賞杯・賞状・副賞 |
| | 2位・3位 | 賞杯・賞状・副賞 |
| 種目別団体 | 1位 | 賞杯・賞状・副賞 |
| | 2位・3位 | 賞杯・賞状・副賞 |
| 個人 | 1位～3位 | 賞牌・賞状 |
| | 4位～8位 | 賞状 |

16. 参加料

50mライフル3×40M	5,500円
50mライフル3×20W	5,500円
50mライフルP60M	5,500円
10mエアライフル60M	3,500円
10mエアライフル40W	3,500円
10mエアピストル60M	3,500円
10mエアピストル40W	3,500円

17. 参加申込 申し込み期間内に大学単位で日本学生ライフル射撃連盟に申し込むこと。
個人加盟・登録者にあつては支部幹事長が取りまとめ申し込むこと。
参加決定は日本学生ライフル射撃連盟から各支部/大学に通知する。
18. 宿泊・昼食 各自手配、負担のこと。斡旋は行わない。
19. 銃器・弾薬 銃砲所持許可証、火薬譲受許可証、日ラ会員証、射手手帳は必ず持参すること。
また、運搬・携帯には十分注意すること。
20. 用具検査 大会前日(6月30日)から当該種目競技開始前まで実施する。
21. 公式練習 実施しない、6月30日に練習する場合は各自射座手配のこと。
22. 大会責任者
- | | |
|-------------|-------|
| 大会委員長 | 袴田登喜造 |
| 競技委員長 | 小林 直人 |
| テクニカル・デレゲート | 武政 宏 |